

各位

会社名 株式会社果実堂
代表者名 代表取締役社長 井出 剛
問合せ先 経営企画室 室長 小板橋 達也
総務経理室 副主任 緒方 美穂
電話 096-289-8883

ベジタブル製薬株式会社の設立に関するお知らせ

当社は、植物由来の機能性物質の探索、生産、抽出事業部門を分社化して、ベジタブル製薬株式会社を設立しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新会社設立の目的

当社は2014年2月に発芽促進研究所を設立して以来、発芽種子に独自の環境負荷を加えることで免疫力を高め、従来では入手が困難と言われているフィトアレキシン群*¹大量に生産・抽出する研究を行ってまいりました。植物の二次代謝物であるフィトアレキシン群は、ボタニカル・ファーマシューティカル*²（植物成分用いての創薬研究）分野では、近年その有用性が多く発見・報告されているものの、入手が困難とされてきました。当社の技術的優位性は、他の研究機関が成長した植物の根、葉、実を対象にしているのに対して、＜未分化発芽種子*³＞の代謝活性に着目し、環境因子による負荷と微生物による刺激・誘導を同時に加えるところにあります。この手法を用いると種子本来の免疫活性を著しく高め、平時には極少量しか産生しないフィトアレキシン群を生育途中の種子自らが大量産生を始めます。

2015年8月、果実堂は理化学研究所との生育途中の発芽種子（大豆）を用いた共同研究においてフィトアレキシン群の量産化を世界に先駆けて成功したことを確認し、その製法を特許化（特許第5795676号）しました。

今後、本研究成果の事業化、研究開発体制の大規模化、迅速化、効率化を促進するために新会社を設立して、35万種類に及ぶ種子を対象とした研究開発を加速化させてまいります。また、有機栽培ベビーリーフ事業を展開する果実堂とは、予防医学、機能性野菜栽培の分野での相乗効果を目指してまいります。

*1 フィトアレキシン群

植物の色素で抗酸化力が強く紫外線から植物体を守る働きをしている機能性成分をフィトケミカルといいます。トマトのリコピン、大豆のイソフラボン、ぶどうのアントシアニンなどが良く知られています。フィトアレキシン群は、植物の免疫応答により誘導されたフィトケミカルを親骨格に持つ二次代謝化合物です。フィトケミカルに比べ、吸収性に優れ、体内での作用の持続性も長く、細胞膜や核のような疎水領域にも分配されるため、多様な生理活性を示します。乳癌や骨粗鬆症やアルツハイマーなどにも予防や治療の効果がある植物由来の天然化合物として注目されています。

* 2 ボタニカル・ファーマシューティカル

ボタニカルとは植物を意味し植物由来の医薬を広義に「ボタニカル・ファーマシューティカル」と呼び、世界的に注目される成長市場です。これまで植物由来の医薬と言えば主役はフィトケミカルでしたが、近年では医薬としての適性が高く安全性も高いフィトアレキシン様の二次代謝物群が期待されています。

* 3 未分化発芽種子

発芽の初期段階の種子には、生長点に環境因子や植物ホルモン濃度に依存する未分化の細胞が多く存在します。植物の培養細胞はこの部分を切り取り人工的に培養したものです。人や動物で例えるとするならば、未分化発芽種子はES細胞のような分化多能性を持っています。

2. 新会社の概要

社名	ベジタブル製薬株式会社
事業内容	・ 植物由来機能性物質の探索、生産及び抽出 ・ 植物由来機能性物質を用いた医薬品原薬の開発
設立	2005年12月14日
本社所在地	熊本県上益城郡益城町田原 1155-5 熊本テクノリサーチパーク内
資本金	資本金 2,000 万円
代表者	代表取締役 井出 剛
主な株主	創業者、(株)果実堂

3. 今後の見通し

本件による当社の2016年3月期の経営成績に与える影響は軽微であります。

(ご参考) 当社について

2005年設立の農業ベンチャー企業である当社は、「健康のある場所。果実堂」を経営理念として、予防医学の観点から2008年に熊本県内でベビーリーフ（野菜の幼葉の総称）の大規模自社栽培に着手しました。現在、ハウス内土耕栽培で年間最大10回転（10期作）の栽培に成功し、栽培面積56.5ha、ハウス棟数600棟、年間生産量550トンの国内最大のベビーリーフ生産会社となっております。当社は自社内に研究所を有し、全ての栽培データをITを駆使して網羅的に管理するとともに、土壌、水分、温度、微生物等の至適条件に基づくサイエンス農業を実践しております。

なお、当社はアグリベンチャー企業として、2016年度の株式公開を目指しております。

社名	株式会社果実堂																				
事業内容	・大規模ベビーリーフの生産，販売 ・機能性発芽食品の開発，製造，販売																				
設立	2005年4月6日																				
本社所在地	熊本県上益城郡益城町田原 1155-5 熊本テクノリサーチパーク内																				
資本金等	資本金 97,397,500 円 資本準備金 52,397,500 円																				
主な株主	<table> <tr> <td>創業者（資産管理会社を含む）</td> <td>8,113 株 [42.0%]</td> </tr> <tr> <td>三井物産(株)</td> <td>2,728 株 [14.1%]</td> </tr> <tr> <td>カゴメ(株)</td> <td>2,000 株 [10.3%]</td> </tr> <tr> <td>トヨタ自動車(株)</td> <td>700 株 [3.6%]</td> </tr> <tr> <td>(株)鹿児島銀行</td> <td>527 株 [2.7%]</td> </tr> <tr> <td>(株)北九州銀行</td> <td>500 株 [2.6%]</td> </tr> <tr> <td>エア・ウォーター(株)</td> <td>367 株 [1.9%]</td> </tr> <tr> <td>矢崎総業(株)</td> <td>360 株 [1.9%]</td> </tr> <tr> <td>(株)富士通九州システムズ</td> <td>300 株 [1.6%]</td> </tr> <tr> <td>(株)ミクニ</td> <td>300 株 [1.6%]</td> </tr> </table>	創業者（資産管理会社を含む）	8,113 株 [42.0%]	三井物産(株)	2,728 株 [14.1%]	カゴメ(株)	2,000 株 [10.3%]	トヨタ自動車(株)	700 株 [3.6%]	(株)鹿児島銀行	527 株 [2.7%]	(株)北九州銀行	500 株 [2.6%]	エア・ウォーター(株)	367 株 [1.9%]	矢崎総業(株)	360 株 [1.9%]	(株)富士通九州システムズ	300 株 [1.6%]	(株)ミクニ	300 株 [1.6%]
創業者（資産管理会社を含む）	8,113 株 [42.0%]																				
三井物産(株)	2,728 株 [14.1%]																				
カゴメ(株)	2,000 株 [10.3%]																				
トヨタ自動車(株)	700 株 [3.6%]																				
(株)鹿児島銀行	527 株 [2.7%]																				
(株)北九州銀行	500 株 [2.6%]																				
エア・ウォーター(株)	367 株 [1.9%]																				
矢崎総業(株)	360 株 [1.9%]																				
(株)富士通九州システムズ	300 株 [1.6%]																				
(株)ミクニ	300 株 [1.6%]																				
役員・顧問	<table> <tr> <td>代表取締役社長</td> <td>井出 剛（創業者）</td> </tr> <tr> <td>相談役・特別顧問</td> <td>井出 博之（薬学博士）</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>河野 淳子（業務推進本部長）</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>高瀬 貴文（栽培管理本部長）</td> </tr> <tr> <td>社外取締役</td> <td>藤井 啓吾（カゴメ(株) 執行役員 農事業本部長）</td> </tr> <tr> <td>社外取締役</td> <td>西川 英行（三井物産(株) 食品事業本部 事業開発部 部長補佐）</td> </tr> <tr> <td>社外取締役</td> <td>愛川 義政（(株)富士通九州システムズ 取締役兼執行役員常務）</td> </tr> </table>	代表取締役社長	井出 剛（創業者）	相談役・特別顧問	井出 博之（薬学博士）	取締役	河野 淳子（業務推進本部長）	取締役	高瀬 貴文（栽培管理本部長）	社外取締役	藤井 啓吾（カゴメ(株) 執行役員 農事業本部長）	社外取締役	西川 英行（三井物産(株) 食品事業本部 事業開発部 部長補佐）	社外取締役	愛川 義政（(株)富士通九州システムズ 取締役兼執行役員常務）						
代表取締役社長	井出 剛（創業者）																				
相談役・特別顧問	井出 博之（薬学博士）																				
取締役	河野 淳子（業務推進本部長）																				
取締役	高瀬 貴文（栽培管理本部長）																				
社外取締役	藤井 啓吾（カゴメ(株) 執行役員 農事業本部長）																				
社外取締役	西川 英行（三井物産(株) 食品事業本部 事業開発部 部長補佐）																				
社外取締役	愛川 義政（(株)富士通九州システムズ 取締役兼執行役員常務）																				
従業員数	150名（パート社員含む）																				

以 上